



平成 26 年 12 月 25 日

各 位

上場会社名 株式会社 正興電機製作所  
 代表者 代表取締役社長 福重 康行  
 (コード番号 6653 福証)  
 問合せ先責任者 取締役経営統括本部長 田中 勉  
 (TEL 092- 473-8831 )

### 新中期経営計画策定に関するお知らせ

当社は、このたび長期経営ビジョン「正興グループビジョン 100」および新中期経営計画「SEIKO IC 2017 (平成 27 年 12 月期～平成 29 年 12 月期)」を策定し、平成 26 年 12 月 25 日開催の取締役会において決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

##### < 計画策定について >

当社グループを取り巻く事業環境におきましては、環境問題、エネルギー問題、老朽インフラ対策や少子高齢化、また、ICT 技術の発展による新たな市場の創出など時代のニーズは大きく変化しており、国内の従来型の電力、公共、産業、情報関連の製品、システムは減少の道をたどっております。

当社グループはこのような事業環境の変化を社是である「最良の製品・サービスを以て社会に貢献す」のもと「情報と制御の独創技術で安全で快適な社会の実現」に取り組んでいる数々の事業が大きく成長するチャンスととらえ、2021 年の創立 100 周年に向けた長期経営ビジョン『正興グループビジョン 100』および新中期経営計画『SEIKO IC2017』を策定いたしました。

計画達成に向けグループ全社一丸となって取り組み、持続的な事業の成長と企業価値の向上に努めてまいります。

##### < 正興グループビジョン 100・新中期経営計画 SEIKO IC2017 >

#### < 数値目標 >

	新中期経営計画 (2015～2017年)			正興グループビジョン100 (2021年)
	<b>事業拡大の基盤づくりと高収益化</b>			<b>高収益グローバル 企業へ変革</b>
	2015年計画	2016年計画	2017年計画	ビジョン100
売上高	185億円	195億円	225億円	300億円
営業利益	5.5億円	8億円	11億円	25億円
営業利益率	3%	4%	5%	8%

## 長期経営ビジョン:「国内をベースにアジアで成長する正興グループ」

### プラチナ社会作りに貢献

**グリーンイノベーション**: パワエレ技術を活用した環境配慮型製品  
(分散型マルチ電源システム・離島向け太陽光連系および防災対応システム)  
**シルバーイノベーション**: 社会インフラの予防保全・劣化診断サービス  
(設備の長寿命化と保守・メンテナンス軽減ニーズに応えるサービス提供)  
**ゴールドイノベーション**: ビッグデータ・クラウドを活用した新サービス  
(正興シナジーモデル・スマート港湾事業・ヘルスケアクラウドサービス)

**プラチナ社会**: 環境問題や高齢社会といった人類が直面している大きな課題を解決した持続可能な社会モデルのこと。安全・安心・快適な社会を指し、その実現にあたっては、環境、医療・健康、教育、インフラ整備・維持管理の分野で新たな産業と雇用の創出が期待される。

(株)三菱総合研究所理事長: プラチナ構想ネットワーク会長 小宮山宏氏提唱

**グリーンイノベーション**: 環境関連技術を活用して低炭素社会を目指す革新的戦略

**シルバーイノベーション**: 高齢者向けの製品・サービスの開発、生活しやすいコミュニティーづくりの推進を通じた成長産業の発展戦略

**ゴールドイノベーション**: 情報関連技術を活用した新たな製品・サービスの開発戦略

### アジアでの社会インフラ事業参入

シンガポール拠点を中心にアジア・ASEAN地域で事業展開  
電力インフラ・水ビジネス・新エネ分野などで需要掘り起こし  
中国事業の再構築(製品転換・日系企業へのソリューション営業展開)  
有力他社とのアライアンス(日系・ローカル)

### グループ経営基盤の強化

**人材マネジメント戦略**: 国内外の事業を担うコア人材の育成  
**コスト構造改革**: 間接部門スリム化・業務統合・IT効率化  
**モノづくり改革**: 海外生産拠点の活用・資材調達力の強化

---

(注) 本資料に記載されている内容は、現時点において入手可能な情報及び一定の前提に基づき作成したものであり、記載された業績目標、施策等の実現を確約したり、保証するものではありません。今後の様々な要因により、実際の成果、業績等は、本資料の記載内容と異なる結果となる可能性があります。

以 上